

# 東日本大震災6年

## 大規模災害と如何に立ち向かうか

～大規模災害時のネットワーク確保に向けて～

- 日時：平成29年2月20日（月）13時30分～16時30分
- 場所：岩手大学 北桐ホール
- 主催：岩手大学 地域防災研究センター
- 後援：岩手県、岩手日報社、盛岡タイムス社、岩手日日新聞社
- 対象：若手技術者、学生、一般（100名程度）

### プログラム

#### ○テーマ

近年増加する地震や豪雨、豪雪等の大規模災害は初動の道路ネットワーク確保が、その後の救助や復旧に大きな影響を与える。「災害時のネットワーク確保は如何にあるべきか」をテーマに、東日本大震災対応や南海トラフ地震対策、台風10号対応に基づき議論を深めます。

○東日本大震災発生時、早期の道路ネットワークの確保が各関係機関の救助や復旧、支援物資の輸送等を可能とした。



○東南海地震の発生に向け、東日本大震災の教訓に基づき道路啓開計画を立案。



○H28台風10号により岩手県の内陸と沿岸地域を結ぶ道路は寸断。救助や復旧に大きな支障。

#### 1. 基調講演

- 東日本大震災発生時の道路ネットワークの早期確保に向けた取り組み

(株)復建技術コンサルタント事業企画本部  
副本部長 木我茂  
※東日本大震災当時 東北地方整備局道路部道路管理課長

- 大規模災害時の広域避難と道路啓開

名古屋工業大学高度防災工学センター  
教授 秀島栄三  
※南海トラフ地震対策中部圏戦略会議委員

- 災害時における道路ネットワークの確保

岩手大学地域防災研究センター  
センター長 南正昭

#### 2. 車座トーク

- テーマ：  
今後の大規模災害に備えた道路ネットワークとは

進行：岩手大学地域防災研究センター  
センター長 南正昭

参加者：名古屋工業大学高度防災工学センター  
教授 秀島栄三

(株)復建技術コンサルタント事業企画本部  
副本部長 木我茂  
※東日本大震災当時 東北地方整備局道路部道路管理課長

アドバイザー：  
東北地方整備局岩手河川国道事務所  
所長 清水晃

【問い合わせ先】 岩手大学地域防災研究センター

TEL・FAX 019-621-6454 (〒020-0551 盛岡市上田4丁目3-5)